

AT&T Connect は、ATCS (AT&T 音声会議サービス) の音声会議機能を PC ベースのツールで拡張し、視覚的なプレゼンテーションと相互作用を実現したものです。この結果、ユーザーがインターネット経由で音声、ビデオ、およびデータを使用して簡単にコミュニケーションを図れる完全装備の仮想会議スペースが実現しました。

Web 会議に参加するには コンピュータとパティシパント アプリケーションを使用して、ホストの AT&T 仮想会議室にアクセスします。電話を使用してホストの AT&T 電話会議アカウントにアクセスします。このアカウントでは、Web 会議のオーディオ ストリームがサポートされています。

電子メールを受け取った場合

AT&T 仮想 Web 会議に招待されました。

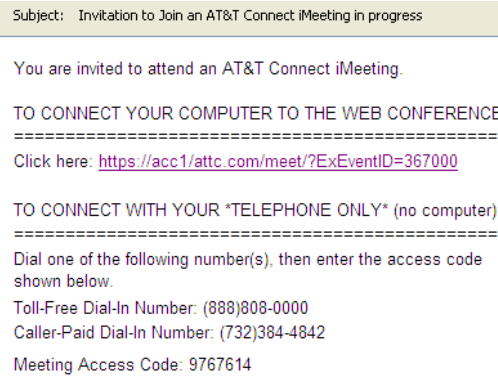
- 今すぐ始まる会議については、電子メールのリンクをクリックすると、すぐに会議にアクセスできます。
- 後で開催が予定されている会議については、招待を受け取ります。会議は、Outlook、または Lotus Notes カレンダーに表示されます。

1 招待メールの[コンピュータに接続するには]

リンクをクリックします。スケジュール済みのイベントについては、カレンダーでイベントを開き、リンクをクリックします。アプリケーションの選択を求めるメッセージが表示されたら、推奨されるパティシパント アプリケーションを選択します。パティシパント アプリケーションによって、デスクトップにホストの仮想会議室が開きます。

2 [電話接続方法] ページには、オーディオ会議のダイヤルイン情報が表示されます。AT&T 電話会議システムにダイヤルし、[電話接続方法]の指示に従います。

ヒント 音声会議が Web 会議になると、オーディオ ストリームは自動的に保存されます。電話を切断しないでください。手順 1 に従って、コンピュータ上にパティシパント アプリケーションを開きます。[既に電話接続済みの場合]にコードを入力して、デスクトップ データと電話のオーディオ ストリームを同期します。



パティシパント アプリケーションがない場合

席を外している場合や、パティシパント アプリケーションをインストールできない場合は、AT&T Connect Web

パティシパントを使用することができます。この Web ベースのアプリケーションにはローカル インストールは必要ありませんが、使用できる機能には制限があります。インターネット アクセスが必要です。

招待メールの[コンピュータに接続するには]リンクをクリックします。ソフトウェアの選択を求めるメッセージが表示されたら、[Web パティシパント]を選択します。Web パティシパントがブラウザに開きます。



コンピュータがない場合

電話で Web 会議に参加してください。他の人の発言を聞いたり自分で発言したりすることはできますが、視覚資料を共有することはできません。

- 1 招待メールを開きます。スケジュール済みのイベントについては、カレンダーでイベントを開きます。
- 2 [電話のみで接続するには]のダイヤルイン方法に従って AT&T 電話会議システムに電話します。

ヒント 招待メールの中には、テキストではなくリンクが表示されることがあります。リンクをクリックすると、ダイヤルイン情報が表示されます。

参加者リスト アイコン

これらのアイコンには、各ユーザーのステータスが表示されます。

- コンピュータのみで接続しています
- 電話とコンピュータで接続しています
- 電話のみで接続している場合。ホワイトボード、またはその他のコンテンツは表示できません
- Web パティシパント アプリケーションに接続しています
- アイコン (自分のアイコンのみが枠で囲まれて表示されます)
- 退出
- プレゼン権を持つユーザー

プレゼンターはホワイトボードの資料を開くことができます。ホストは通常、最初に会議に入室するデフォルトのプレゼンターです。